

ビジネススクールでの学びのすすめ・実践編

～大学院で学ぶ大学職員①～

東京女子大学 教育支援部 図書館課

深野 政之

「ビジネススクールでの学びのすすめ・実践編」として、今号と次号において、実際に大学院に学んだ(学んでいる)経験を持つ大学職員の方の体験談を掲載します。

具体的には、①入学先について、②学びの動機・期待したこと、③学費の捻出方法、④授業内容・カリキュラムの印象(全体的なこと)、⑤現在の職場において学んだことをどのように生かしているか、の5点について伺いました。

今月は、桜美林大学の大学アドミニストレーション専攻を修了された東京女子大学の深野政之さんにの体験談を紹介します。

1)入学先について

2001年に桜美林大学が大学職員を対象にした大学院修士課程を開設した際に、第1期生として入学しました。2003年に修了後、博士後期課程に進学し、現在は博士論文を作成するべく研究を重ねています。

2)学びの動機・期待したこと

2000年の夏、新聞に桜美林大学が大学職員を対象にした大学院をつくるという記事が載りました。ちょうど司書資格取得のため筑波で夏期講習を受けていた時で学習意欲が高まっていたため、その場で桜美林大学に資料を請求したと

いうのがきっかけです。

私立大学に職員として10年以上勤務し3つの部署を経験してきましたが、大規模大学を卒業した私にとって、女子大学の職員のきめ細かい仕事はカルチャーショックの連続でした。また教員や学生と接する中でも学生サービスや教育面への関わり方に悩む場面が多くありました。そうした中で、教務であればカリキュラムの編成方法や単位制度等といった実務面の知識を習得することと同時に、大学という制度に関する基本的な知識を学ぶことが必要だと思い至るようになりました。

3)学費の捻出方法

学費は全額自己負担で、私は既に5年目ですのでかなりの投資になっています。次に続く職員のために勤務大学の研修制度の拡充や、大学関係団体による奨学金制度の創設を働きかけたいと考えています。

4)授業内容・カリキュラム全体の感想

大学院ですので、やはり大学史や比較教育学、大学制度論といったアカデミックな授業がメインですが、高等教育政策や財務・会計に関する科目やリクルーティング、学生カウンセリングといった実践的科目も用意されています。とはいえ入学当初には、授業内容や科目構成について、院

生から専攻に対して改善要求が何度も出されました。これに対し教員側はFDミーティングや授業評価を行い、授業方法の改善や科目間の内容調整といった努力が行われ、教育課程の改訂もおこなって現在のカリキュラムになっています。

教員は一流の研究者・実務家が揃っていて、しかも現職の大学職員に教えるのが楽しくて仕方がないといった熱意ある講義が多く見られました。またそれ以上に、授業中とその後の居酒屋で行われる受講生同士のディスカッションが第2のカリキュラムとしての役割を果たしていました。院生の勤務大学は規模も学部構成も違いますし、勤務経歴や配属部署によって職務経験はそれぞれです。それぞれが抱えている悩みに対して、各大学の制度を参考にしたり、当該職務の経験者から解決策をきいたりすることもできます。また院生同士で自主研究発表会や院生合宿をして、研究の進捗状況を交流するようにしてモチベーションを高め合いました。

5)現在の職場において

学んだことをどのように生かしているか

大学院に入学しなくても先生方の著書を読んだり講演をきいたりすることはできますが、半

年または一年をかけて体系的に話をきくことができることは大きな意義があります。またリアルタイムで質問したり発言にコメントを得ることができることや、レポートをまとめたり個人発表をしたりという機会は貴重な経験となります。ほとんどの授業でレポートが課され、最後に修士論文・研究成果報告をまとめることとなりますが、ここで必要な①課題の把握と整理、②事実の調査、③分析から結論へ、といった流れを体得することは、特に大学教員に対して説得力のある文書を作成するときに役立つものです。

現在の配属先である図書館では、学部学生に対する利用者ガイダンスを企画したり、大学院生や教員に対しても怖がらずに資料調査のアドバイスができたりと、取得したばかりの司書資格を生かすことができています。さらに図書館業務ばかりでなく、2年連続して採択されたGPに関する担当部署への情報提供や入試募集方法に関する提案、大学財政分析プロジェクトの主宰など、一職員としてできることは限られていますが、報告や提案活動を積極的に行うようにしています。

e

URL <http://www.k5.dion.ne.jp/~fukano/>

第1回・国立大学マネジメント研究会交流サロン 開催のお知らせ

◆会員相互の交流を図るため、ゲストスピーカーをお招きし、ワインと簡単なおつまみを囲みながらの交流会「第1回・国立大学マネジメント研究会交流サロン(略称マネ研サロン)」を、来る2月23日に開催いたします。

日時: 平成18年2月23日(木)午後6時半から9時

場所: 永楽倶楽部

⇒地図 <http://www.eiraku-c.com/traffic.htm>

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-12-4 山王興和ビル7F

TEL 03-3580-0046 / FAX 03-3580-3751

ゲスト・スピーカー: 未定

当日は、会長をはじめ役員も参加し、会員相互のフランクな情報交換、意見交換を行います。詳細については、改めてメール等にて会員のみなさまにご案内いたします。